

<別紙1>

評価項目	配点	評価の着眼点
1. おおさか河内材の活用度	25点	・「おおさか河内材」の特性を活かしたデザインや質感になっているか。 ・地産地消や森林環境保全に対する配慮やアピールが感じられるか。
2. デザイン性・機能性（プライバシーと動線の両立）	40点	・相談者のプライバシーがしっかり守られつつ、出入りがスムーズに行える工夫（開口部の形状や動線設計）がなされているか。 ・郵便局各局それぞれの異なるレイアウトやスペースに柔軟に適応する、優れた空間デザインやレイアウト提案となっているか。 ・タブレット等の配線処理など細部への配慮があるか。
3. 安全性・耐久性・施工体制	15点	・利用者が安全に利用できる構造（転倒防止、角の処理など）および耐久性があるか。 ・搬入から据付、廃材処分までの施工計画が確実で、郵便局の業務に支障を出さない配慮があるか。
4. 実績・遂行能力	10点	・木製品の製作や、什器デザイン・施工に関する十分な実績を有しているか。
5. 経済性（見積価格の点数化）	10点	【価格点の算出方法】 ・最も安価な見積価格を提示した者：10点（満点） ・2位以下の者：順位が1つ下がるごとに2点を減点する。ただし、6以下は0点とする。
合計	100点	